

12. 文化・芸術

	タイトル	意見等
1	国際定期便について	知事が推し進めている、韓国便及び香港便は必要ないと思います。 先日も、ドラッグストアで大勢のアジアの方がいらっしゃいましたが、大変声も大きく迷惑でした。 それよりも、羽田、成田へのLCCの就航を切実に望みます。 少し方向性が違うと思います。 それに音楽ホールのような箱物を作るのは時代錯誤だと思います。 一部の方の為に維持管理が大変な箱物を作るのは県民の為になるのでしょうか？
2	新県民ホール早期整備プラン	○後藤田正純徳島県知事は徳島県民に、新県民ホール早期整備プランにおいて用地取得費用を計上していない。用地取得費用を明示しなければならない。
3	県市協調県立新ホールについて提言	県市協調県立新ホールについて提言します。 まずホール建設に向けて進んでいた現行の文化センター跡地での建設ではなくなるのは非常に残念に思います。 長い年月、多大な労力をもって徳島県にとって価値ある誇りが持てるより良いホールの実現を目指して情熱をもって取り組んでこられた関係者の気持ちを思うと余計残念になります。後藤田知事や県職員はこのような人々にどのような声をかけるのでしょうか？ しかし前を向いて進まなければなりませんし、現状の県や市の議会での説明や答弁、進め方はあまり納得いくものではなく、後藤田知事の考えをを聞く限り良いホールができないのではないかと不安になりますが、まだ劣化した魅力のない県立ホールができると決まった訳ではありません。 藍場浜案は立地は良いと思います。どう徳島県の魅力や利益を最大化して人々を呼び込むか、経済波及効果を産み出し地域の活性化につながる。あるいは徳島の発展、県民の成長や利益につながる価値ある県立ホールを建設するのかはこれからだと思います。徳島県発展のためにどのような未来を望むのか行政機関や政治家はもちろん県民一人一人が自分事として真剣に考えるべきではないでしょうか。人を呼び込む事によって生まれる経済効果。そして徳島県民が音楽文化芸術に触れる事によって得られる様々な利益は大きいと思います 今、まず懸念するのは大ホールの規模が1500席程度で建設されてしまうのではないかという点です。1500席では物足りず集客力や経済波及効果を生む公演者の方々にこのホールを好き好んで選んでももらえないと考えるからです。大は小を兼ねる1800席のホールを希望します。これが身の丈に合っていない規模ならば徳島県には魅力を感じず落胆しお隣の県に移り住みたいと感じる県民もいると思います。30年以上待ちに待った甲斐のある徳島県民が誇れる規模のホールで無ければ県とする意味や価値も薄れると感じます。県市協調で未来に夢と希望そして誇りが持てる徳島の発展につながる魅力的な徳島県立ホールを望んでいます。そして行政の政策、支援だけではなくさらに素晴らしい場所に徳島県民一人一人が参加して力を合わせて盛り上げていかなければならないと思います。
4	新ホールについて	徳島市の議会が揉めていて落とし場がない。徳島市内をあきらめて、石井に県民ホールを作るとよい。石井町の高校の校区を徳島市と同じにする。石井町の要望通り。名西高校を城北に統合し芸術科を移転。跡地を県民ホールにすれば石井町は喜ぶ。また、運動場にホール、体育館をリハーサルホール。教室を控室や準備室。有効利用だ、高校は生徒減で半数位に減る。県民ホールを近辺に建てればよい。喧嘩状態は、トンビに油揚げ。で第三者の位置に設置すればよいのだ。
5	県立新ホールの規模	当初2000席規模で決定しており現在は1800席となり藍場浜は1500席が下限との事なので 2000席と1500席の間を取って大ホール1750席で建設してはどうですか？ (令和3年度の県民アンケートでは1800席以上の大ホールを望む県民は7割を越えていた。大ホール1500席では夢や希望が半減し気持ちが上がらないもう一度県民の望む規模を聞いて県民の声を反映してほしい)